

LION news



第 1408 回 通常(選挙)例会

2月26日(火)「金沢ニューグランドホテル」にて通常例会が開催されました。内山会長の挨拶では、今日は次期役員が選挙にて決まる日です。後ほど皆さんの承認をお願いします。各クラブほとんどはアクト終了していますが、当クラブは書き初め・かるた大会の表彰式や、思い出のランドセル事業、ゾーンの事業でもあり、作田 ZC のために我がクラブが中心となってやる卯辰山ウォークラリーなど、まだまだ大きな事業が控えています。ぜひ皆さんの協力をお願いします。今月と来月は「看却下月間」です。ぜひ各アクティビティの現状の分析と将来の方向性を出し、意義をメンバー全員で共有して頂きたいと話されました。

次期役員選挙

指名委員長作田一則 L より次期役員の発表が行われました。

今回は指名委員会にて人選しましたが、もし立候補者がいた場合には妨げることなく、選挙を行いますと付け加えられました。



各種報告・PR事項

計画委員長 L. 中村隆美より 3月12日(火)に行われるホワイトデー夜間同伴例会の案内があり、ぜひ奥様同伴での参加のお願いがありました。

地域環境副委員長の三浦雅博 L. より 3月24日(日)に行われる卯辰山マナーアップ清掃活動について PR がありこのアクティビティは卯辰山公園ウォークラリーの下見も兼ねていますので、ぜひ多くのご参加をお待ちしておりますと、案内がありました。

グループディスカッションタイムでは、各テーブル熱く議論が交わされ、終了しました。次回3月26日(火)の例会にて発表となります。

最後にテールツイスター浦田東一 L. 登場し、東京大学名誉教授 月尾嘉男教授の著書から、17世紀にオランダで勃発した「チューリップバブル」についてお話しがあり、当初オランダに流入してきたチューリップを植物学者が趣味で栽培していたものが、一般に広まりなかでもモザイクウイルスに感染したときにできる奇妙な模様の花びらが珍重されて高値で売買されるようになった。とりわけ縦縞模様の「センペル・アウグストゥス(無窮の皇帝)」は絶大な人気となって値上がりし、1620年代には1個の球根が200万円程度になった。その後1630年には4000万円にまで跳ね上がったが、当時の高級アパート1軒分と同じ価格になり、市場は崩壊。多くの破産者や自殺者まで出た。

人間の満足の程度とは、個人の資産/個人の欲望＝満足の程度としている。西洋方式では分子の個人の資産を2倍にしても欲望も2倍になれば割り算の答えは変わらない。東洋方式は分母の個人の欲望を半分にするれば割り算お答えは2倍になる。西洋方式こそがバブルの構造の背景にあります。最近の広告は大衆全体向けから個人向けに変わってきており、これが個人の欲望をさらに増長することになっていくのではないかと。

日本的な商売のやり方は「三方よし」の精神で社会全体が魔族する方向に転換することが企業に求められている理念であると話され、ファインの金額の発表で例会は終了しました。

記事:L. 中村隆美

展示会場準備

3/26 20時から大和8Fエレベーター前に参加者全員の書を飾るため展示準備を行いました。



遅くまでお疲れ様でした。

編集後記 3/3 雑祭りの当クラブのメイン事業が終わりましたが、もう一つ ZC の卯辰山ウォークラリーがあります。まだ終わらない。青少年育成委員長お疲れ様です。・・・ 担当 L. 北川